

平成 26年 7月 8日

株式会社 愛知銀行

お客さまに“やさしい”新型ATMの導入について

株式会社愛知銀行（頭取 幅 健三）は、中部地区の地方銀行として初めて、株式会社日立製作所が提供する新型ATM「AKe-S（エーケーエス）」を平成26年8月より、各店舗に順次導入していきます。

今後、外部からの磁力の影響を受けにくい「Hi-CO通帳」や、高齢者や多様な色覚を持つさまざまな人に配慮した、大きく見やすい文字の操作ボタンや、識別しやすいカラーを採用した「ユニバーサルデザイン」の導入をはじめ、お客さまのニーズにマッチしたさまざまなATMサービスを提供していく予定です。

■ 新型ATM「AKe-S」の特長

1. さまざまなお客さまへの配慮

- ・車いすをご利用のお客さまがATMに近づきやすいよう足下のスペースを大幅に拡大
- ・音声案内用ハンドセットの形状を耳にあてた状態でもボタンを押しやすいよう改善

2. “光と音”によるガイダンス

- ・カードや通帳、入出金口にLEDランプを設置し、お客さまの操作をわかりやすく誘導
- ・カードや現金を取り忘れた場合にもランプの点滅と音でお知らせするなど利便性を向上

3. やさしい環境づくりに貢献

- ・きめ細かな電源制御システムの採用により、消費電力を従来機より約30%削減

■ 新型ATMの外観



「AKe-S」本体



拡大された足下のスペース



アーチ型ガイドフレーム



本体側面とテーブル下のツイングリップ



LEDランプで囲まれた入出金口

以上